

(一社)日本塗料工業会登録
http://www.toryo.or.jp/

S08043
F☆☆☆☆



厚膜形変性エポキシ樹脂塗料

ネオゴーセー #2300NT-HB

JIS K 5551:2008 構造物用さび止めペイント C種1号,2号

新設塗装から塗替え塗装まで
幅広い塗装適性。

優れた旧塗膜適性



鉛・クロムフリー



幅広い素地面適性



厚膜塗装

下塗



神東塗料

ネオゴーセー #2300NT-HB

新設塗装から塗替え塗装まで…。

エポキシ樹脂の優れた特性(付着性・防食性)に変性樹脂を組み合わせ、素地面適性や旧塗膜適性を向上させた厚膜形の変性エポキシ樹脂塗料です。新設塗装から塗替え塗装まで幅広い塗装適性を有する塗料です。

特長

JIS K 5551:2008 構造物用さび止めペイント C種認証品です。

幅広い素地面適性を有しています。

▶ブラスト処理から工具処理まで各種の素地調整に適用できます。

塗替え塗装時の旧塗膜適性に優れています。

上塗り適合性に優れています。

▶油性系、エポキシ系、ポリウレタン系、ふっ素系など
幅広い上塗り適合性を有しています。

ステンレス(SUS304,316)やアルミニウム(Al1000系)などの金属面に対しても優れた付着性を有しています。

厚膜塗装が可能です。

淡彩調色が可能です。

▶下塗り・中塗り兼用塗料として使用することができます。

鉛・クロムなどの有害重金属を含まないグリーン購入法対応品です。

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆です。

用途

鋼製橋梁内外面、各種建築鉄骨、タンク外面、各種プラント設備外面など

商品構成

商品名	荷姿	基剤	硬化剤	混合比	色相
ネオゴーセー#2300NT-HB	18kgセット	15.3kg	2.7kg	基剤:硬化剤 [※] 85:15	白、黒 赤さび色 さび色 淡彩色
	4kgセット	3.4kg	0.6kg		
二液形ネオゴーセーシンナー	16L・4L	—————			

※低温時には冬期用硬化剤(C種2号)をご使用ください。



新設塗装から塗替え塗装まで幅広い適性。

適合規格

該当機関	規格名/規格番号
JIS規格	JIS K 5551:2008 構造物用さび止めペイントC種1号,2号
鋼道路橋塗装用塗料標準	変性エポキシ樹脂塗料下塗,変性エポキシ樹脂塗料内面用
NEXCO塗料規格	変性エポキシ樹脂塗料下塗 (P-08),変性エポキシ樹脂塗料内面用 (P-11)
NES塗料規格	NES P-117A・B-2009(改訂)変性エポキシ樹脂塗料下塗・同低温用, NES P-205A・B-2009(改訂)変性エポキシ樹脂塗料内面用・同低温用
HDK塗料規格	HDK P-15変性エポキシ樹脂塗料下塗, HDK P-10変性エポキシ樹脂塗料内面用
HBS塗料規格	HBS K5627-1994(制定)変性エポキシ樹脂塗料外面用下塗, HBS K5618-1994(改正)変性エポキシ樹脂塗料内面用
FKD規格	FKD-P-15 変性エポキシ樹脂塗料下塗, FKD-P-11 変性エポキシ樹脂塗料内面用
SPS規格	SPS 66099-12厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料および同・低温用 厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗および同・低温用

標準塗装仕様

■標準塗装仕様-I (新設一般外面)

工程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/m ²)	希釈率 (wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装区分
素地調整	1種ケレン(ISO Sa2½)以上						工場
第1層(下塗)	ネオゴーセー #2300NT-HB	120	スプレー	410	二液形ネオゴーセーシンナー 0~10	4時間以内	
第2層(中塗)	NYポリリンク中塗	30	スプレー	170	二液形ネオゴーセーシンナー 5~10	1日~30日	
第3層(上塗)	NYポリリンク上塗	25	スプレー	140	NYポリリンク上塗用シンナー 5~10	1日~10日	

※上塗り塗料は、耐候性に応じて「シントーフロン#100」が選択できます。

■標準塗装仕様-II (塗替え一般外面)

工程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/m ²)	希釈率 (wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装区分
素地調整	2種ケレン(ISO PSt3)						現地
第1層(下塗)	ネオゴーセー #2300NT-HB	60	はけ	200	二液形ネオゴーセーシンナー 0~10	6時間以内	
第2層(下塗)	ネオゴーセー #2300NT-HB	60	はけ	200	二液形ネオゴーセーシンナー 0~10	1日~30日	
第3層(中塗)	NYポリリンク中塗	30	はけ ローラー	140	二液形ネオゴーセーシンナー 5~10	1日~30日	
第4層(上塗)	NYポリリンク上塗	25	はけ ローラー	120	NYポリリンク上塗用シンナー 5~10	1日~10日	

※上塗り塗料は、耐候性に応じて「シントーフロン#100」が選択できます。

■標準塗装仕様-III (ステンレス面・アルミニウム面・一般外面)

工程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/m ²)	希釈率 (wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装区分
素地調整	白さび・油脂・水分などの異物を除去し,金属表面はサンディング処理を行う。(2種ケレン(ISO St3))						工場
第1層(下塗)	ネオゴーセー #2300NT-HB	60	はけ	200	二液形ネオゴーセーシンナー 0~10	6時間以内	
第2層(中塗)	NYポリリンク中塗	30	はけ ローラー	140	二液形ネオゴーセーシンナー 5~10	1日~30日	
第3層(上塗)	NYポリリンク上塗	25	はけ ローラー	120	NYポリリンク上塗用シンナー 5~10	1日~10日	

※上塗り塗料は、耐候性に応じて「シントーフロン#100」が選択できます。



塗り替え塗装の下塗りとして最適。

品質

JIS K 5551:2008 構造物さび止めペイントC種 (1号,2号) 規格適合性

項目	規格	品質
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になる。	合格
半硬化乾燥性	半硬化乾燥している。	合格
塗装作業性	支障がない。	合格
塗膜の外観	正常である。	合格
ポットライフ	規定時間後、使用できる。	合格
たるみ性	たるみがない。	合格
上塗り適合性	支障がない。	合格
耐衝撃性	割れ及びはがれがない。	合格
付着性	分類1又は分類0	合格
耐熱性	外観が正常である。試験後の付着性試験で分類2,分類1又は分類0	合格
サイクル腐食性	さび、膨れ、割れ及びはがれがない。	合格
塗膜中の鉛の定量(質量分率%)	0.06以下	合格
塗膜中のクロムの定量(質量分率%)	0.03以下	合格
屋外暴露耐候性	さび、膨れ、割れ及びはがれがない。	合格

JIS認証番号:JP0509006

塗膜性能

試験項目	性能	摘要
付着性 ^{注1}	100/100	クロスカット法(2mm角)
耐屈曲性 ^{注1}	φ10mm異常なし	円筒形マンドレル法
耐衝撃性 ^{注1}	500g,300mm	デュポン式
耐水性 ^{注2}	1ヵ年異常なし	水道水浸漬
耐塩水性 ^{注2}	1ヵ年異常なし	3%食塩水浸漬
耐中性塩水噴霧性 ^{注2}	2,000時間異常なし	5%食塩水,35℃
耐湿性 ^{注2}	2,000時間異常なし	95%,50℃
耐酸性 ^{注2}	6ヵ月異常なし	5%硫酸
耐アルカリ性 ^{注2}	6ヵ月異常なし	5%苛性ソーダ
耐油性 ^{注2}	6ヵ月異常なし	灯油

注1：試験片作成条件:プラスト処理板(ISO Sa 2½)にネオゴーサー#2300NT-HB(120μm)。

注2：試験片作成条件:プラスト処理板(ISO Sa 2½)にネオゴーサー#2300NT-HB(120μm×2回塗)。



鉛・クロムなどの有害重金属を含まないグリーン購入法対応品

データ
ガイド

		ネオゴーサー#2300NT-HB					
概要	塗料のタイプ	変性エポキシ樹脂塗料					
	色 相	白・黒・赤さび色・さび色・淡彩色					
	容 量	セット	基 剤	硬化剤			
		18kg	15.3kg	2.7kg			
		4kg	3.4kg	0.6kg			
混合比(基剤:硬化剤)	85:15(重量比)						
設計値	密 度	1.4g/mL					
	加熱残分 (wt%)	74					
	WET/DRY比	0%=1.8	5%=1.9	10%=2.0			
塗装案内	適正塗装方法	スプレー・はけ					
	標準仕様	スプレー仕様	120μm-410g/m ²				
		はけ仕様	60μm-200g/m ²				
	塗装環境条件	温度5~40℃ 湿度85%以下					
	塗装適正粘度(エアレス)	8~12dPa・s(リオン粘度計)					
	希釈シンナー	二液形ネオゴーサーシンナー					
		5℃	10℃	20℃	30℃		
	使用可能時間	(7)時間	8(5)時間	6(3)時間	3時間		
	乾燥時間	指 触	(4)時間	4(3)時間	4(3)時間	2時間	
		歩 行 可 能	(2)日	1(1)日	1(1)日	1日	
		完 全 硬 化	(7)日	10(7)日	7(5)日	5日	
	塗重ね間隔	Min	(2)日	1(1)日	1(1)日	1日	
		Max	(同種)	30日	30日	30日	30日
			(異種)	7日	7日	7日	5日
		注1: 塗装間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してください。					
適性希釈率 (wt%)	エアレス	5~15%	5~15%	0~10%	0~5%		
	は け	2~10%	2~10%	0~10%	0~5%		
	注2: 上記()内の値は冬期用硬化剤使用時のデータを示します。						
安全衛生		基 剤		硬化剤			
	有機則区分	2種		2種			
	危険物分類	4類2石・Ⅲ		4類1石・Ⅱ			
	ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆					

シンナー名		二液形ネオゴーサーシンナー
安衛全生	有機則区分	2種
	危険物分類	4類1石・Ⅱ

※上記データは標準値で示しています。



取り扱いに関する一般的注意事項

■調合

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
2. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
3. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
4. 希釈用シンナーは弊社指定のシンナーを用いて、希釈量は、規定量内でご使用ください。

■塗装

1. 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合、塗装を避けてください。
4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないように注意してください。
6. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
7. 塗装器具の洗浄には二液形ネオゴーサーシンナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の中で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
6. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。

■保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。



神 東 塗 料

くらし ゆたかに あざやかに
未来を創造するコーティング

工場 尼崎・千葉

<http://www.shintopaint.co.jp/>

本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 ☎(03)3522-2111(代) FAX(03)3522-2150(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道営業所 ☎(0123)32-0431(代) FAX(0123)34-6199(代)	名古屋営業所 ☎(052)612-0293(代) FAX(052)612-0318(代)
東北営業所 ☎(022)285-7915(代) FAX(022)285-7813(代)	大阪営業所 ☎(06)6426-3763(代) FAX(06)6429-6268(代)
東京営業所 ☎(03)3522-1672(代) FAX(03)3522-1678(代)	中国営業所 ☎(082)264-6822(代) FAX(082)264-6821(代)
静岡営業所 ☎(054)245-0135(代) FAX(054)247-4091(代)	四国営業所 ☎(087)841-1251(代) FAX(087)843-3108(代)
北陸営業所 ☎(076)262-1305(代) FAX(076)262-1315(代)	九州営業所 ☎(092)472-2222(代) FAX(092)473-5777(代)

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。